

2016年6月17日

## 「OCN モバイル ONE」などを提供する NTT コミュニケーションズが5回連続でMVNOシェアNo.1を獲得

NTT コミュニケーションズ（略称:NTT Com）は、株式会社 MM 総研（東京都・港区、所長・中島 洋）が調査、発表した「国内 MVNO 市場規模の推移（2016年3月末）」（以下、本調査資料）の独自サービス型 SIM のシェアにおいて、2014年3月末の発表から5回連続でシェア No.1 を獲得しました。

NTT Com は、日次コースなど豊富な6つの利用体系に応じた料金コースを揃えた高速LTE通信SIMカード「OCN モバイル ONE」などをMVNOとして提供しています。

また、個人のお客さま向けだけでなく、企業のお客さま向けにもモバイル通信サービスを提供しています。例えば「IoT」の領域においては、センサーなどの機器がネットワークに接続する際の通信モジュールとしての活用が進んでいます。

さらに、本調査においてはシェアとして含まれていないMVNEとしての取り組みも進めており、MVNOとして新たなビジネスを展開する企業を支援しています。

今回 MM 総研から発表された調査資料によると、NTT Com は、MVNO 市場の中でも注目を集める「低価格 SIM」を含む独自サービス型 SIM において、市場シェア No.1 となる20.6%のシェアを獲得したことが明らかになりました（2016年3月末時点）。

これにより、2014年3月末、2014年9月末、2015年3月末、2015年9月末時点での調査に引き続き5回連続のトップシェア獲得となりました。

### 【出典元】

[MM 総研「国内 MVNO 市場規模の推移（2016年3月末）」](#)